

2024 九州の運輸と観光



運輸と観光で九州の元気を創ります
国土交通省 九州運輸局
Kyushu District Transport Bureau

九州運輸局

運輸の安全・安心の確保

輸送の安全を確保し、安心して利用できるよう運輸の安全施策に取り組んでいます。また、国の機関として広域的な観点から、被災地への応急対策、早期復旧などの防災・減災の対策の強化に取り組んでいます。

観光による地域振興

地域社会を支える観光関連産業や観光地域づくりに関する取組を支援するとともに、世界の需要の変化を的確に捉え、国内の観光需要を創出し、インバウンド誘客をはじめ交流拡大に向けて取組を進めています。

持続可能な地域公共交通の実現

地域公共交通は地域住民、観光客の交通手段として必要不可欠なものです。公共交通機関による移動の円滑化と利便性の向上のため、輸送サービスの維持や活性化への取組を進めています。

人材確保と生産性の向上

運転者や技術者の高齢化や技能者不足が深刻化しています。運輸業・観光業に携わる人材の確保・育成に向けた取組を推進するとともに、生産性の向上の支援に取り組んでいます。

九州運輸局のキャッチフレーズ

「運輸と観光で九州の元気を創ります」

運輸と観光事業の発展が九州全体の発展に重要な要素であることを、「元気」と「創る」という柔らかい言葉で表現しています。

九州運輸局のロゴマーク

- ◆ 管轄する各県をブロックですっきり表現し、一体となった各地域を「九州運輸局」が支えています。
- ◆ エクスクラメーションマークは、職員が様々なアイデアや情報を発信していることを表現しています。
- ◆ ブロックの色は、虹色をベースに次のイメージで各県に割り当てています。



九州運輸局

- : 山笠など元気な祭り(福岡県)
- : 名産のかぼすや豊かな大自然(大分県)
- : 海の幸の宝庫玄界灘(佐賀県)
- : 燦々と注ぐ太陽(宮崎県)
- : 異国情緒漂う長崎(長崎県)
- : 雄大な錦江湾(鹿児島県)
- : 火の国熊本(熊本県)
- : 海上交通の要衝関門海峡と海事産業

表紙写真 左上より

乗り物

- 鉄道「南阿蘇鉄道」 南阿蘇鉄道(株)
- バス「BRTひこぼしライン」 JR九州バス(株)
- フェリー「ろっこう」 宮崎カーフェリー(株)

観光地

- 福岡県：遠賀川水源ポンプ室
- 佐賀県：大興善寺
- 長崎県：ランタンフェスティバル
- 熊本県：おかどめ幸福駅
- 鹿児島県：霧島アートの森
- 山口県：角島大橋
- 大分県：別府温泉湯けむり
- 宮崎県：生駒高原

運輸の安全・安心の確保

鉄道・軌道・索道の安全確保

鉄道、軌道及び索道の施設、車両の保守管理や運転取扱いに関する監査、指導、また施設完成時の検査などを実施しています。

その他、管内の事業者に対して、連絡会議や研修の機会を通じて、安全で安心な運行を行うよう指導を行っています。



施設の完成検査

船舶の安全確保

立入検査・安全指導

日本船舶については、法令に基づく検査や安全総点検のほか、運航管理者や乗組員を対象とした講習会など安全指導を行っています。また、知床遊覧船の事故を契機に策定された「旅客船の総合的な安全・安心対策」に基づき、小型旅客船の事故防止に取り組んでいます。

外国船舶については、立入検査により国際基準に適合していない船舶の排除に努めています。



小型旅客船等安全対策の導入
(改良型救命いかだ等の例)

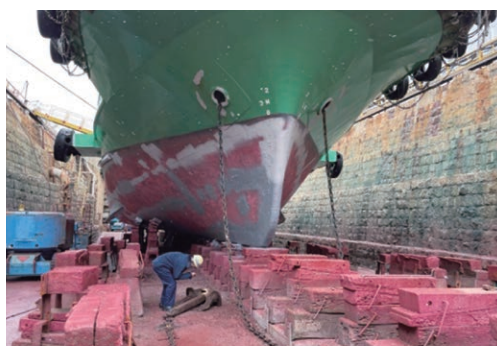


船舶への立入検査

船舶検査・登録測度・船員の資格

船舶が安全に運航するために必要な構造や設備の検査、海事諸制度の基準となる総トン数の測度を実施し、船舶登録を行っています。

また、船員が船舶に乗り組むために必要な資格の認定や確認を行うとともに、海技試験や水先人の国家試験を実施しています。



船舶の検査



海技士国家試験

運輸の安全・安心の確保

自動車の安全確保

自動車の登録

登録情報の管理により保有実態の把握、犯罪防止及び自動車取引の安全確保など「くるま社会」を支える基礎として機能しており、2023年1月からは電子的な書き換えが出来る新たな車検証（電子車検証）に順次更新しています。

また、地域の魅力を全国に発信する図柄入りナンバープレートを交付しています。申し込みの際に募集している寄付金は、導入地域における交通改善、観光振興などの取組に活用されています。



検査・街頭検査・点検整備

検査場で、保安基準への適合性を一定期間毎にチェック（車検）しています。車載式故障診断装置（OBD）を用いた検査の2024年10月開始に向けて準備を進めています。また、不正改造車の使用を排除するため、警察、関係団体と連携して街頭検査を実施しています。



自動車運送事業者の監査・指導

バス・タクシー・トラック運送事業者に立ち入り監査や街頭取締り等を実施し、法令違反が確認された場合は厳正な行政処分を行うなど、指導・監督に取り組んでいます。

また、飲酒運転ゼロ等、事業用自動車の特徴的な事故に対する削減目標とその対策を策定した「安全プラン2025」を作成し達成に向け取り組んでいます。



過積載街頭取締



シートベルト着用促進にかかる
街頭指導の実施



自動車事故防止セミナー開催

運輸安全マネジメント

事故の発生を未然に防止するため、鉄道、自動車、船舶で運送を行う事業者に対して運輸安全マネジメント評価を実施し、事業者の安全管理体制の構築や改善状況に対して評価や助言を行っています。



運輸安全マネジメントセミナー



防災・減災

今後、予想されている南海トラフ大地震や台風等の自然災害の発生に備えて防災・減災に向けた取組を行うとともに、地方公共団体など関係機関との防災体制強化に取り組んでいます。

また、災害発生時は応急対策、復旧支援に取り組んでいます。



災害対応（災害対策本部会議）

R4.7.24 桜島噴火警報レベル5（避難）へ対応するための会議を実施



X（旧 Twitter）による情報発信

九州運輸局 X（旧 Twitter）に、雪害の注意喚起文書を掲載



合同記者会見（令和5年台風第6号）

事業者や住民へ注意喚起を促すため、関係機関と合同記者会見を実施



セミナー&ワークショップ

運輸関係事業者を対象に、災害対応力の向上を目的に開催

観光による地域振興

多様な国・地域の人々が訪れたい九州を目指して

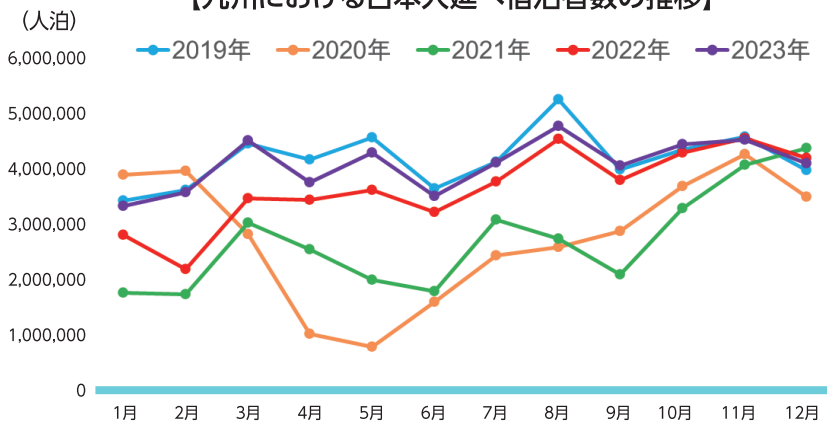
九州観光の現状

九州への旅行者は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて全国同様に減少しました。それでも九州の観光産業は国内旅行者に支えられ、アフターコロナでもコロナ前に近い水準まで回復しており、引き続き国内旅行者の需要を取り込むことが重要です。

一方、訪日外国人旅行者（インバウンド）も全国的にコロナ前の水準まで回復していますが、訪問先が大都市圏に偏っており全国津々浦々までその恩恵が行き渡っていない状況です。

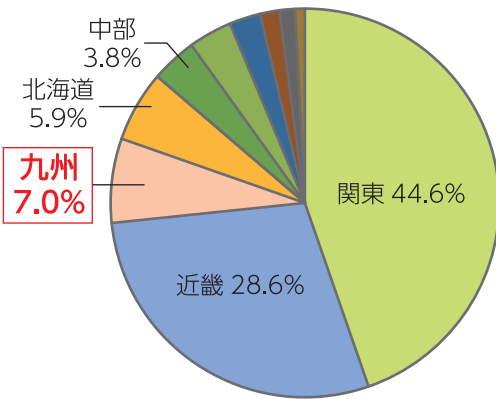
九州では「地方誘客」「消費拡大」「持続可能な観光」をキーワードに、観光地等の高付加価値化や受入環境整備の推進や地域に埋もれている観光資源の磨き上げにより、魅力ある観光地域づくりを推進していきます。

【九州における日本人延べ宿泊者数の推移】



《出典》観光庁「宿泊旅行統計調査」

【外国人延べ宿泊者数の全国シェア[2023年]】



《出典》観光庁「宿泊旅行統計調査」

魅力ある観光地域づくりのために

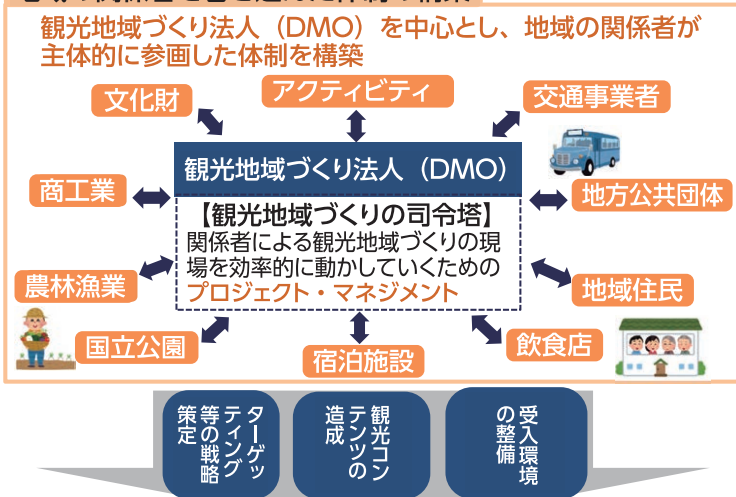
観光地域づくり法人 (DMO) の形成・確立

「観光地域づくり法人 (DMO)」は、地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりの舵取り役です。

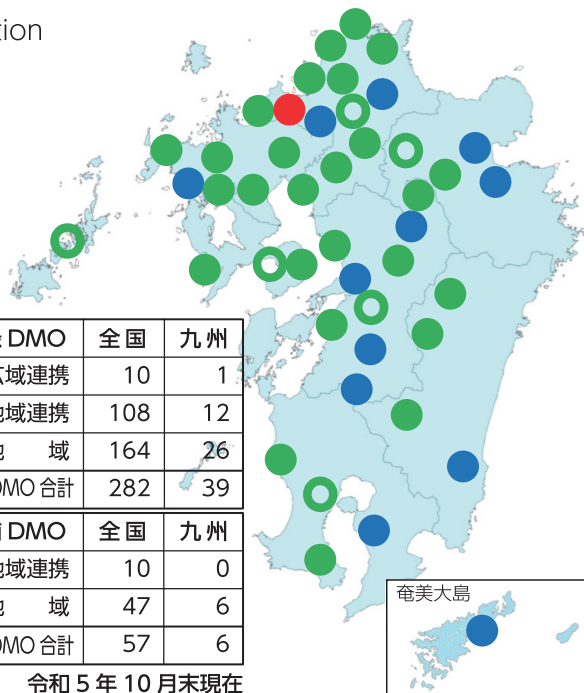
九州における DMO の形成と確立を促進し、DMO による戦略策定、観光コンテンツの造成や情報発信の取組を支援しています。

※DMO：Destination Management/Marketing Organization

地域の関係者を巻き込んだ体制の構築



地方誘客・旅行消費拡大



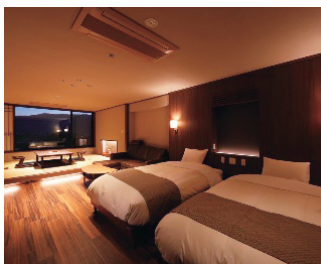
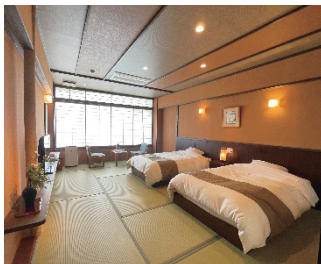
観光客が快適に過ごしてもらうための受入環境整備

受入環境整備の推進

国内外の旅行者がストレスなく快適に観光を楽しめるよう、自治体やDMOと連携して宿泊施設や観光施設の受入環境整備に取り組んでいます。

宿泊施設等の高付加価値化

旅館やホテル、観光施設を地域一体で改修し、質を向上させる取組を支援しています。



客室リニューアル

外観リニューアル

インバウンド受入環境整備

ストレスフリー、バリアフリーで快適に旅行できる環境や、非常時でも安心・安全に旅行できる環境整備の取組を支援しています。



観光施設トイレの洋式化

案内掲示板の多言語化整備 (QRコード設置)

レスポンスブルツーリズムの推進

観光客に責任ある行動を求め、より良い観光地創りに取り組んでいます。



マナー啓発ツール制作と発信

ユニバーサルツーリズムの推進

年齢や障がいに関係なく、誰もが快適に旅行を楽しめる環境づくりに取り組んでいます。



空港でのベビーカーレンタル



車いす利用者によるモニターツアー

オーバーツーリズムの未然防止

観光客の受入と地域住民の生活の質を確保するため、過度の混雑やマナー違反の防止、抑制に取り組んでいます。



異文化理解セミナーの実施



海外メディアの招請と現地視察

観光による地域振興

観光コンテンツ造成

インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成

地方公共団体、DMO、民間事業者等の観光関係者が連携して、地域に根ざした観光資源を磨き上げる取組を支援しています。



「おいしい福津」を具体化した、玄界灘の恵みを採れたてで味わう体験プログラム【福岡県福津市】

持続可能性を核とした日本ならではの世界的価値の創出

自然・文化・歴史・産業の本質を味わいながら、観光利用と地域資源の保全を両立する体験等のコンテンツを造成・提供し、観光行動による恩恵を地域へ還元し、持続可能性の向上に資する好循環の仕組みづくりを支援しています。



現存する古民家等の歴史的資源を活用したコンテンツ造成【大分県杵築市】

特別な体験ができるコンテンツ造成

自然・文化・食・スポーツなど地域が誇る観光資源の質の向上を図り、特別な体験コンテンツやイベント創出を支援しています。



“観客参加型”の国際大会形式アイスショー【福岡県福岡市】



“狐の嫁入り”ナイトウォーク【佐賀県鹿島市】



“高千穂夜神楽”限定野外公演【宮崎県高千穂町】

持続可能な地域公共交通の実現

地域公共交通の危機的な状況

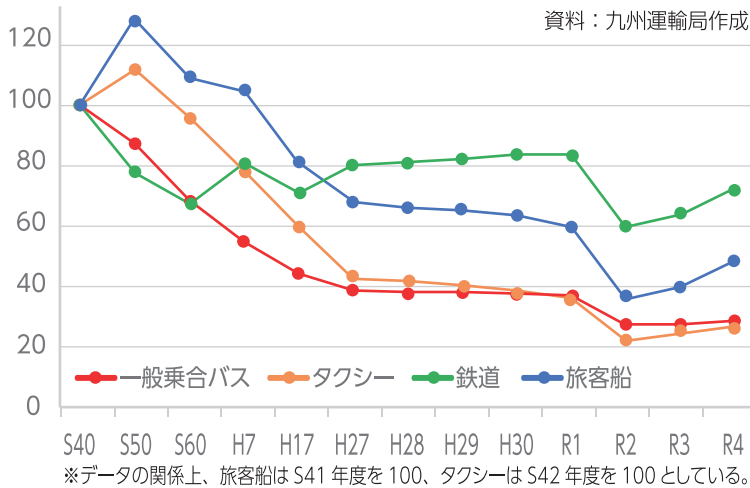
人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響により九州の公共交通の利用者はピーク時の3～7割程度まで減少しています。

また、運送収入はコロナ禍前から7～10割まで回復しているものの、原油価格の高騰の影響で、その経営は予断を許さない状況が続いています。

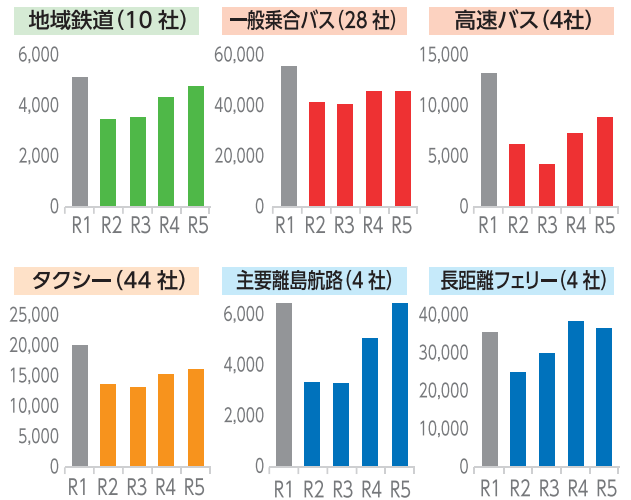


公共交通利用促進キャラクター「のりたろう」

【九州地方のモード別輸送人員の推移】
(昭和40年を100とした場合)



【コロナ前 (R1) と比較した場合の九州の各交通モードの運送収入 (単位：百万円)】



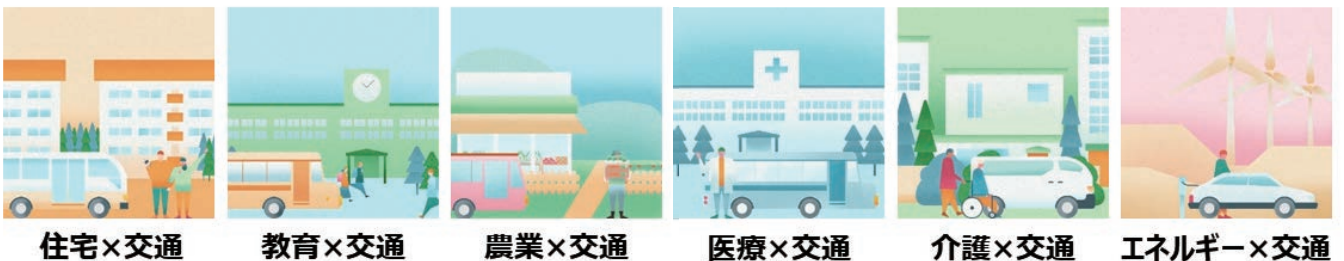
地域公共交通のリ・デザインに向けた様々な取組

— 利便性・生産性・持続可能性の高い地域公共交通を目指して —

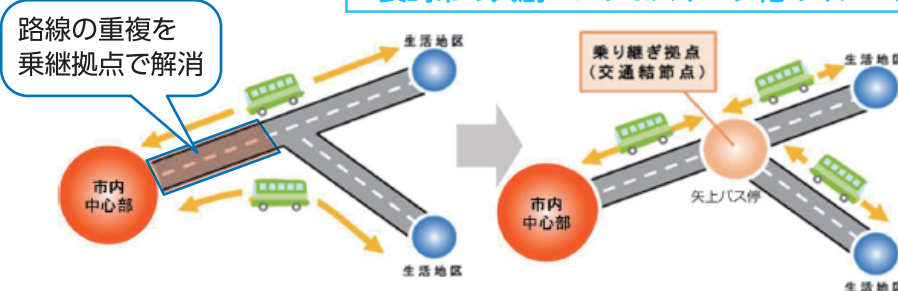
多様な関係者による「共創」の取組

九州各地で交通事業者や官民・他分野との連携による様々な「共創」の取組が展開されています。長崎市では、行政や共同経営を実施している複数のバス事業者が連携し、乗継拠点を中心としたハブ&スポーク化などの路線再編が行われました。この取組は、令和5年度に国土交通大臣表彰を受賞しています。

他分野共創のイメージ



長崎市の共創 ハブ&スポーク化のイメージ



大臣表彰授賞式

持続可能な地域公共交通の実現

交通 DX (九州MaaSの導入に向けた取組)

交通DXの取組が広がっています。
 代表的な取組として、九州全域でサービスを提供する「九州MaaS」を令和6年夏頃に導入するため、官民の垣根を越えて、具体的な準備が進められています。

※DX…デジタルトランスフォーメーション。デジタル技術を活用し業務をよりよく変革する取組。



九州 MaaS 検討状況



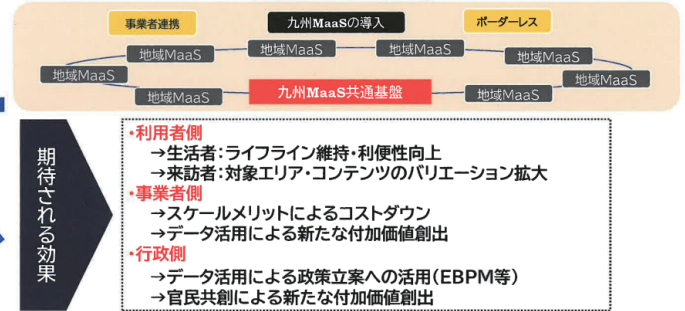
広域での取組で期待される効果

公共交通の課題

観光市場の課題

課題解決の手段として

MaaSの活用



交通 GX (グリーンスローモビリティ (グリスロ) の導入)

交通GXの取組であるグリスロやEVバス・タクシーの導入が九州でも広がっています。
 熊本市では、グリスロによるAIオンデマンド交通「のーと上熊本」が令和5年3月から導入されています。

※GX…グリーントランスフォーメーション。化石燃料からクリーンエネルギーへと転換し、経済社会システム全体を変革しようとする取組。



のーと上熊本

交通・物流の GX 推進のための導入支援

2050年カーボンニュートラルを実現するため、「国土交通グリーンチャレンジ（令和3年7月）」に記載された施策・プロジェクトを実行し、商用車の電動化に対し補助を行い、普及初期の導入加速を支援するなど、交通・物流のGX推進に取り組んでいます。

【トラック】補助率：標準的燃費水準車両との差額の 2/3 等



【タクシー】補助率：車体本体価格の 1/4 等



【バス】補助率：標準的燃費水準車両との差額の 2/3 等



【充電設備】補助率：1/2 等



(※環境省・経済産業省連携事業)

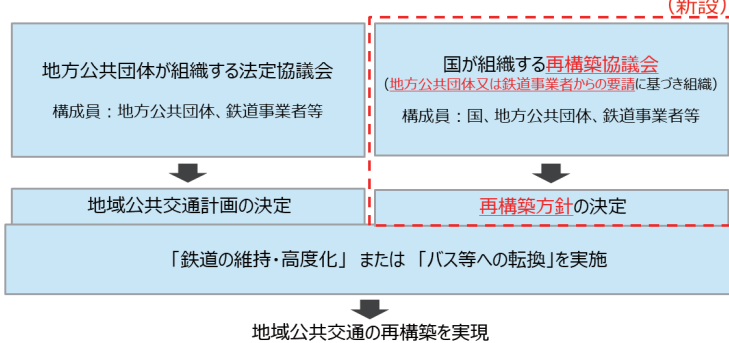
ローカル鉄道のあり方や利用促進策の検討

需要の大幅な減少により、多くのローカル鉄道で大量輸送機関としての特性を発揮できない状況が続いています。

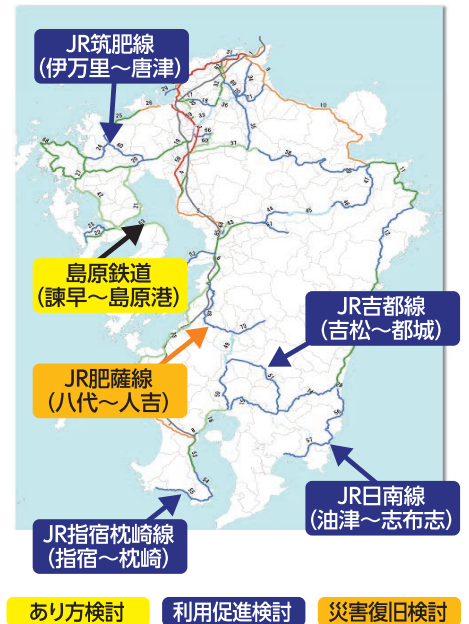
このような中、ローカル鉄道の再構築に向けた検討を促進するため、自治体または鉄道事業者からの要請に基づき、国が「再構築協議会」を組織できる制度が令和5年度に創設され、予算面の仕組みも整えられました。

九州管内でも、自治体や鉄道事業者が中心となった検討会において、ローカル鉄道のあり方や利用促進策を検討する動きが進んでいます。

【ローカル鉄道の再構築のフロー】



【自治体・鉄道事業者を中心とした検討】

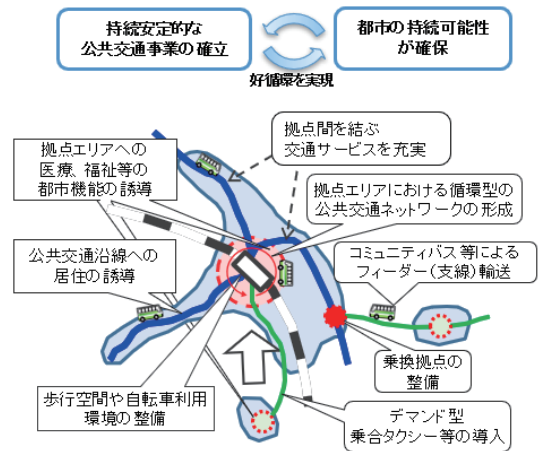
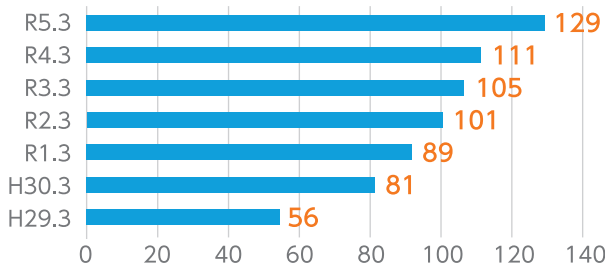


地域交通のマスタープラン「地域公共交通計画」の策定

国土交通省では地域公共交通計画の策定を推進しています。また、まちづくり施策との連携も推奨しています。

九州運輸局では計画の策定が促進されるよう地域の事情に寄り添った取組を続けています。

【九州地方における計画策定数の推移】



バリアフリー施策の推進

ユニバーサルデザインを踏まえた総合的なバリアフリー施策を推進しています。

施設・車両のバリアフリー化

バリアフリー基本方針における目標達成のため整備を推進



リフト付き空港連絡バス

心のバリアフリーを推進

バリアフリー教室を通じ、バリアフリーに対する理解増進を図る



車いす体験

各機関との連携した取組

高齢者、障害者及び行政機関等関係者で定期的に、バリアフリーの状況を把握・評価しています。



現地視察

人材確保と生産性の向上

物流革新

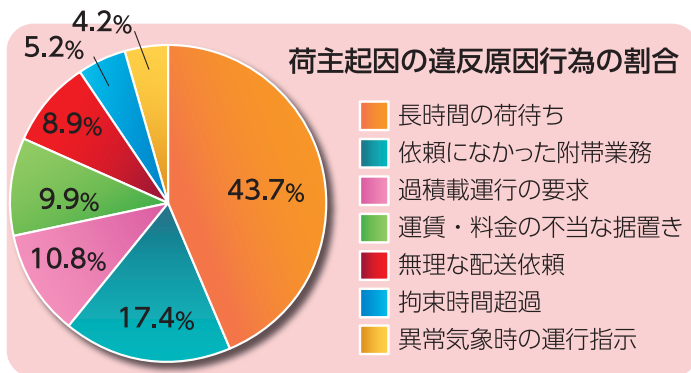
物流は私たちの生活や経済を支える重要な社会インフラですが、担い手不足など様々な課題を抱えており、トラックの輸送力不足からその停滞が懸念される「2024年問題」に直面しています。

政府は令和5年6月に「物流革新に向けた政策パッケージ」を策定し、荷主企業、物流事業者、一般消費者が協力して物流を支える環境整備に向けて、各種施策に取り組んでいます。

1 商慣行の見直し

トラックGメンによる荷主・元請事業者の監視体制の強化

国土交通省では、令和5年7月に全国にトラックGメンを設置し、悪質な荷主・元請事業者に対する監視体制を強化しています。これにより、トラックドライバーの労働条件の改善や取引適正化による物流の適正化・効率化に向けた取組の加速化を図っています。



違反原因行為の例



トラックドライバーから情報収集 (基山パーキングエリア)



荷主・元請企業へのヒアリング

2 物流の効率化

モーダルシフトの推進

トラックドライバーの担い手確保や脱炭素化のため、トラック長距離輸送から鉄道や船舶を利用した輸送への転換であるモーダルシフトの取組を支援しています。

【2023年度事業例】 自動車部品輸送の船舶モーダルシフト

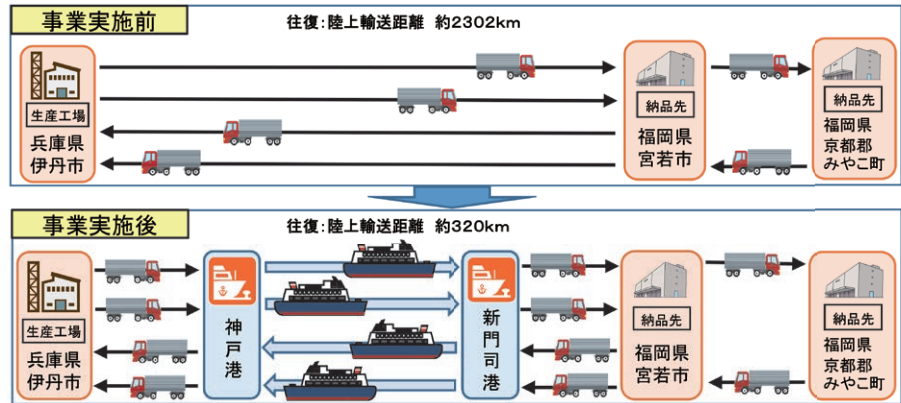
【事業内容】

トレーラーで輸送をしていた福岡～兵庫間の自動車部品を、船舶及びトレーラー輸送にモーダルシフトし、物流の効率化を図る

【効果】

トラックドライバーの長時間労働の抑制に寄与している

運転時間省力化 3,080 時間
(75.3% 削減)



3 荷主・消費者の行動変容

再配達率「半減」を含む再配達削減に向けた取組

物流負荷の軽減のために、宅配の再配達率の半減に向けて消費者に対してメディアや SNS による広報を行うなど意識改革・行動変容を促進する取組を行っています。



自動運転技術を活用した車両・船舶の導入支援

自動運転技術の実用化により、運送効率の向上、新たな交通サービスの創出が図られ、大幅な生産性向上に資する可能性が見込まれます。「自動運転（操縦）技術を活用した車両（船舶）」を導入する際の技術的指導や認定を行っています。



自動運転車両



日本財団の無人運航船プロジェクトによる
実証運航船（R4.1）

人材確保と生産性の向上

地域を支える産業の担い手の確保・育成

交通の担い手である運転手や整備士、船員や造船等の技術者の高齢化や技能者不足の状況を踏まえ、運輸・観光に携わる人材の確保・育成に向けて、若年労働者や女性活躍に関する業界の取組を支援しています。

運輸・観光における女性の活躍促進

セミナーの開催やガイドライン策定など女性が働きやすい職場環境づくりの普及促進の取組を支援しています。



海事産業の現場で働く女性の紹介動画

女性のための宿泊業セミナー

自動車運転手・自動車整備士

高等学校等を訪問し、運転手・整備士の魅力についてPRしています。

イベントで運転手・整備士に興味を持ってもらう取組を実施しています。



高等学校出前講座

「車座対話」(座談会)

海事産業の次世代人材育成

学生を対象に見学会やインターンシップを開催し、海事産業への就職を目指す人材の発掘に取り組んでいます。また、船員希望者と海運事業者のマッチングを図る船員就業フェアを開催しています。



海事産業見学会

船員就業フェア

運輸業界の担い手の確保

物流講座を開催するなど不足する運輸業界の人材確保に向けて、関係各所と連携した取組を行っています。



物流講座

バス・タクシー・トラック事業者と求職者のマッチング

九州運輸局の主な業務

総務部	総務課	……………	総合調整、情報公開
	人事課	……………	職員の人事
	会計課	……………	予算・財産関係
	安全防災・危機管理課	……………	安全・防災・危機管理
	広報対策官	……………	広報
交通政策部	交通企画課	……………	交通政策全般
	環境・物流課	……………	交通環境対策、物流、倉庫業
	バリアフリー推進課	……………	バリアフリー推進、行政相談
観光部	観光企画課	……………	総合企画調整、受入環境整備
	国際観光課	……………	国際観光振興
	観光地域振興課	……………	観光地域づくり
鉄道部	計画課	……………	鉄軌道事業の許認可
	技術・防災課	……………	施設の許認可・検査・監査
	安全指導課	……………	事故の調査分析・再発防止
	鉄道安全監査官	……………	鉄軌道事業の監査・指導
自動車交通部	旅客第一課	……………	バス事業の許認可
	旅客第二課	……………	タクシー事業の許認可
	貨物課	……………	トラック事業の許認可
	自動車監査官	……………	自動車運送事業の指導監督
自動車技術安全部	管理課	……………	自動車の登録
	整備課	……………	自動車の点検整備
	保安・環境課	……………	運送事業の安全対策
	技術課	……………	自動車の基準緩和認定
海事振興部	旅客課	……………	旅客航路事業の許認可
	貨物課	……………	内航海運業の登録
	港運課	……………	港湾運送事業の許認可
	船舶産業課	……………	造船業関係、モーターボート競走
	船員労政課	……………	船員の職業紹介
海上安全環境部	監理課	……………	船舶の登録及び油賠法事務
	船舶安全環境課	……………	船舶・船用品の検査事務
	船員労働環境課	……………	船員の労働条件の届出
	海技資格課	……………	海技免状の交付
	運航労務監理官	……………	船舶・船員の監督・監査・指導
	船舶検査官	……………	船舶・船用品の検査・審査
	船舶測度官	……………	船舶の総トン数の測度
	海技試験官	……………	海技士国家試験
外国船舶監督官	……………	外国船舶の監督	

運輸支局	自動車検査登録事務所	海事事務所
交通・観光施策、運輸事業の監督、 自動車・船舶の検査・登録、 船員の雇用・労働環境施策	自動車の検査・登録	海運事業の監督、 船舶の検査・登録、 船員の雇用・労働環境施策

九州運輸局の
SNS



ホームページ



X (旧Twitter)



KYUSHU_UNYU

Instagram

九州運輸局及び運輸支局事務所の所在地

九州運輸局 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目11-1

◎総務部 TEL092-472-2312
◎交通政策部 TEL092-472-2315
◎観光部 TEL092-472-2330

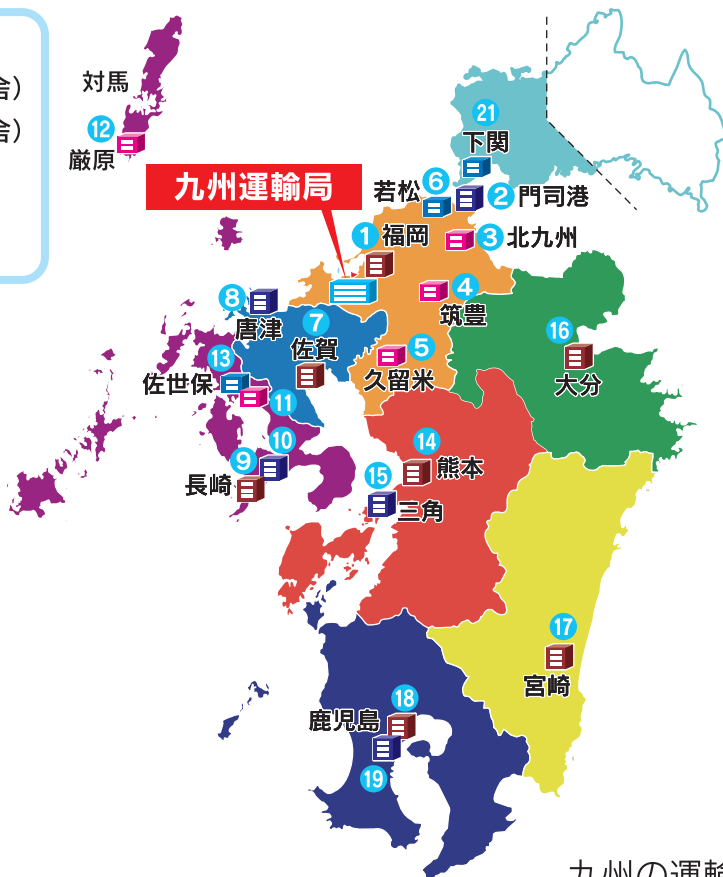
◎鉄道部 TEL092-472-4051
◎自動車交通部 TEL092-472-2521
◎自動車技術安全部 TEL092-472-2536

◎海事振興部 TEL092-472-3155
◎海上安全環境部 TEL092-472-3173

- 1 **福岡運輸支局 本庁舎**
〒813-8577 福岡市東区千早3丁目10-40 TEL092-673-1190
- 2 **福岡運輸支局 門司港庁舎**
〒801-8585 北九州市門司区西海岸1-3-10 TEL093-322-2700
- 3 **北九州自動車検査登録事務所**
〒800-0211 北九州市小倉南区新曾根4-1 TEL050-5540-2079
- 4 **筑豊自動車検査登録事務所**
〒820-0115 飯塚市仁保23-39 TEL050-5540-2080
- 5 **久留米自動車検査登録事務所**
〒830-0052 久留米市上津町2203-290 TEL050-5540-2081
- 6 **若松海事事務所**
〒808-0034 北九州市若松区本町1丁目14-12 TEL093-751-8111
- 7 **佐賀運輸支局 本庁舎**
〒849-0928 佐賀市若楠2丁目7-8 TEL0952-30-7271
- 8 **佐賀運輸支局 唐津庁舎**
〒847-0861 唐津市二ツ子3丁目214-6 TEL0955-72-3009
- 9 **長崎運輸支局 本庁舎**
〒850-0921 長崎市松が枝町7-29 TEL095-822-0010
- 10 **長崎運輸支局 東長崎庁舎**
〒851-0103 長崎市中里町1368 TEL095-839-4747
- 11 **佐世保自動車検査登録事務所**
〒857-1171 佐世保市沖新町5-5 TEL0956-31-8048

- 12 **厳原自動車検査登録事務所**
〒817-0032 対馬市厳原町久田645-8 TEL0920-52-0829
- 13 **佐世保海事事務所**
〒857-0852 佐世保市千浜町4-1 TEL0956-31-6165
- 14 **熊本運輸支局 本庁舎**
〒862-0901 熊本市東区東町4丁目14-35 TEL096-369-3188
- 15 **熊本運輸支局 三角庁舎**
〒869-3207 宇城市三角町三角浦1160-20 TEL0964-52-2069
- 16 **大分運輸支局**
〒870-0906 大分市大州浜1丁目1-45 TEL097-558-2235
- 17 **宮崎運輸支局**
〒880-0925 宮崎市本郷北方字鶴戸尾2735-3 TEL0985-51-3824
- 18 **鹿児島運輸支局 本庁舎**
〒892-0812 鹿児島市浜町2-5-1 TEL099-222-5660
- 19 **鹿児島運輸支局 谷山港庁舎**
〒891-0131 鹿児島市谷山港2丁目4-1 TEL099-261-9191
- 20 **奄美自動車検査登録事務所**
〒894-0007 奄美市名瀬和光町12-1 TEL0997-52-0757
- 21 **下関海事事務所**
〒750-0066 下関市東大和町1丁目7-1 TEL083-266-7151

- 本局
- 運輸支局(本庁舎)
- 運輸支局(分庁舎)
- 自動車検査登録事務所
- 海事事務所



九州の運輸と観光2024

発行: 国土交通省九州運輸局
発行日: 2024年3月

